

平成 29 年度 泉苑 事業報告

I 概要

1) 利用者動向

新規入所の受入れは 28 年度より、月 3 ~ 4 名を目標に進め、稼働率の低下はなくなったが、全体の稼働については、高齢衰弱化の進行と各期の気温の変化により、退所者数を上回る事までにはつながらなかった。29 年度についても、看護・食事・訓練との連携も更に進み、入院者数は少なくなった事で、利用者の体調も安定した。

2) 職員・育成

29 年度は定年 2 名、退職者 3 名となった。新しい職員については相変わらず人材不足が続いた。しかしながら、ご利用者の過ごし方については、業務時間の工夫も目立ち、事故等も少なくなり、家族からも良い状況のお話も頂けることにも繋がった。

3) 平成 29 年度事業計画についての報告

29 年度はご利用者の過ごし方を見直し、職員の向き合い方も良変し、法人の理念を理解する事もできるようになり、生活支援がご利用者を主人公とする考え方につながった。

4) 平成 29 年度重点の動き

29 年度に引き続き、ご利用者の過ごし方のプロジェクトを中心に業務の体制の整理に取り組み、24 時間 365 日、ご利用者支援が可能な働き方の検討を進め、ご利用者の生活の流れに合った職員の配置に手ごたえを感じることができた。

II 事業別動向

区分	成 果	課 題
特養	福祉用具定着から「持ち上げない介護」を更に推進。タオルケット移乗は極力休止し、福祉機器の使用者は増加した。生活の潤いにも着手し、「むさこい」関連のイベント参加者増やホーム喫茶再開等、職員意識も高まった。常勤・非常勤で業務の役割分担を行う事で業務の整理、効率化が進んだ。	介護員個々人の能力向上。認知症の理解。業務組み立てをフロアを隔てずにホーム全体で取り組む事。
短期入所	緊急、困難ケース受け入れ。事故防止に対する意識向上、新規利用者受け入れ取り組みの継続をおこなった。	新規、定期の利用増加。記録の充実。送迎増加。
デイサービス	7 月に府中市の実地指導を受け、記録内容の充実について指摘あり、入浴や活動中の様子など、より利用者状況がわかるように取り組んだ。	認知症対応型通所介護及び通所介護の稼働の安定。
地域包括支援センター	独居高齢者・複合的課題を抱えるケースに対し、中心となり他機関と協働して対応。介護予防・日常生活支援総合事業に伴い、スキルアップと地域への発信に努めた。	行政・他機関への更なる働きかけ。職員間の情報共有のシステム化。
居宅介護支援センター	担当職員の変更、長期入院があり、担当件数を減らしている。特定事業所加算Ⅱも取り下げる。	サービスの質を維持し担当件数の増加。
事務	毎期、経営会議の中で日ごとの確認を行い、少しづつ未収金に対する取組みが出来ていた。	財政状況の適切な報告・提供を検討する場を作る
管理	職員配置を踏まえ、必要な場所・時間・内容を分析し、新しい時間帯での非常勤雇用を行い、円滑な業務の遂行ができるように取り組んだ。	人材確保と適正な人員体制の検討と見直し。サービスの質のさらなる向上

III リスクマネジメント

1) 苦情・第三者評価

29 年度は、大きなトラブルの発生も無く、長引くような苦情もなかった。その他大きなトラブルの発生はなかった。第三者評価については、業者の問題により、次年度の事業計画に何とか間に合うような状況になった。

2) 感染症等予防・蔓延防止の取組

年末より数名の感染者は有ったが、年度を通じ、看護・介護の体制の連携により、施設内感染までには広がらず、個別の対応内に納まった。

3) 緊急対応

包括支援センターなどからの依頼や緊急でのショート利用は11件。職員が緊急時や困難ケースの受け入れ等を同じ理解のもと統一した対応が行え、その後の情報共有も徹底できた。

4) 防災訓練状況

職員個々の理解には、まだ努力を要す。非常災害時を想定した訓練の実施及び周知徹底が必要。

5) 勤務管理

各事業別に日々の人員体制をチェックし整える体制づくりを行いつつ、必要な配置を検討した。

IV 事業別年間の実績概要

1) 入所部門

(単位:名)

定員	利用者(実施数)				入院者数		新規利用		利用終了		平均		待機者	
	延べ人数	月平均	稼働日数	利用実績(%)	実人數	月平均	実人數	月平均	実人數	月平均	要介護度	年齢(歳)		
特養	110	36159	3013	365	90.1	23	1.9	18	1.5	1.7	1.4	3.7	87.3	171
短期入所	15	4642	388	365	84.9	—	—	24	2	—	—	2.8	86.7	—

2) センター部門

(単位:名)

	利用者(実施数)				新規利用		利用終了		平均	
	延べ人 数	月平均	年間実 人數	月平均 実人數	実人 数	月平 均	実人 数	月平 均	要介護 度	年齢 (歳)
通所	7470	622.5	93	67.4	16	1.3	17	1.4	2.3	86.8
予防通所	439	36.5	5	6.5	4	0.3	0	0	0.4	86.5
認知症通所	554	46.1	6	4.1	2	0.1	3	0.2	3.0	82.0
通所合計	8463	705.2	104	78.1	21	1.7	19	1.5	2.4	86.5

3) 支援センター部門

(単位:名)

	利用者(実施数)				新規利用		利用終了		平均	
	延べ人 数	月平均	年間実 人數	月平均 実人數	実人 数	月平 均	実人 数	月平 均	要介護 度	年齢 (歳)
包括総合相談	8654	721.2	1461	121.8	236	19.7	—	—	—	—
介護 予防	元気アップ	1807	50.2	175	14.6	58	4.83	58	4.83	—
	地域交流	2063	171.9	166	28.7	166	28.7	—	—	—
湧夕(配達)	6033	503	47	34.8	15	1.25	12	1.0	—	—
湧夕(持帰り)	1424	119	19	13.8	4	0.33	6	0.5	—	—
地域デイ	1799	47.4	61	55.4	6	0.5	14	1.17	—	83.6
予防居宅	1366	113.8	163	113.8	60	5.0	55	4.6	1.236	82.5
居宅介護支援	1071	89.3	117	89.3	17	1.4	38	3.2	2.1	82.9
市訪問食事	—	—	0	0	0	0	—	—	—	—

4) 苦情・事故報告

	延べ件数	月平均件数	解決件数	未解決件数	対応中件数
利用者からの苦情	2	0.2	2	0	0
事業所からの苦情	1	0.1	1	0	0
職員からの苦情	0	0	0	0	0
その他苦情	0	0	0	0	0
施設内事故	23	1.9	0	0	0
施設外事故	0	0	0	0	0

